

各 位

2011年8月9日
株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 土谷 美津子
(コード番号 4343)
経理本部長 新田 悟
(電話 043-212-6203)

2012年2月期 7月度の営業概況

1. 業績の進捗

7月度(2011年6月21日～2011年7月20日)の営業収益は、30億89百万円と前期比99.6%(曜日調整後99.7%)となりました。

※月次の数値は、財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上(未監査)の数値です。

2. 月次売上高の前期比伸び率の状況

<全社>

(単位: %)

	7月度		当期累計(3月度～7月度)	
	全店	既存店	全店	既存店
遊戯機械売上	102.0	102.1	99.6	99.8
商品売上	91.0	91.4	89.5	90.0
遊戯施設売上計	99.6	99.7	97.4	97.6
売上高合計	99.6	99.7	97.3	97.6

※前期比伸び率の計算において、前年売上高には現在、震災の影響で休業している店舗の売上高も含まれております。

<地域事業本部別>

	7月度		
	全店	既存店	(休業店舗数)
北日本事業本部	103.7	105.3	3店
東日本事業本部	104.6	101.3	-
近畿・中部事業本部	98.5	98.3	-
西日本事業本部	97.4	95.0	-

営業店舗数	
2010年7月	330店
2011年7月	318店

※2011年2月期
新店5店、閉店21店

3. 営業の概況

7月度は、売上高前年伸び率99.6%とカードグループの前年対比のマイナスが大きく、若干下回りましたが、遊戯機械売上は24億56百万円と前年伸び率102.0%と計画を上回りました。中でも、ファンタジースキッズガーデンを中心とした時間制遊具グループが既存店売上伸び率110.3%、メダルグループが既存店売上伸び率106.8%と荒利益貢献度の高い部門が比較的好調に推移し、利益確保につながりました。なお、カードグループについては、当社の8月度にあたる7月末にかけ、既存タイトルのカードの新バージョンや人気タイトル「ガンダム トライエイジ」がリリースされるなど、8月度に入り、前年を上回る売上に回復しております。

また、地域別の売上動向は、近畿・中部、西日本事業本部で土日の売上が伸びず苦戦いたしました。これは、節電対策としての事業所の土日稼働等の影響が予想されますが、夏休みに入り回復しております。なお、8月8日現在、震災による休業店舗は宮城県の大賀城店のみとなりました。

4. 出退店の状況

今期に入り(2/21～7/20)新規出店は4店舗、閉店店舗は3店舗となります。

以上